

【生物学的同等性に関する資料】_リバーロキサバン OD 錠 10mg「TCK」

● 目的

リバーロキサバン OD 錠 10mg「TCK」と標準製剤の生物学的同等性を検討するため、「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に従い試験を実施した。

● 使用製剤

試験製剤:リバーロキサバン OD 錠 10mg「TCK」

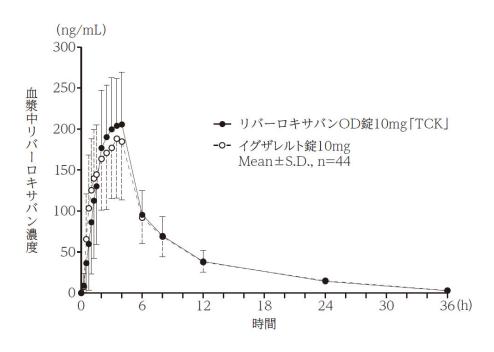
標準製剤:イグザレルト錠 10mg

● 試験方法

リバーロキサバン OD 錠 10 mg「TCK」とイグザレルト錠 10 mg を、クロスオーバー法によりそれ ぞれ 1 錠(リバーロキサバン 10 mg)健康成人男子に絶食単回経口投与(リバーロキサバン OD 錠 10 mg「TCK」は、水なしで服用又は水で服用、イグザレルト錠 10 mg は水で服用)して血漿中未変 化体濃度を測定した。

● 結果

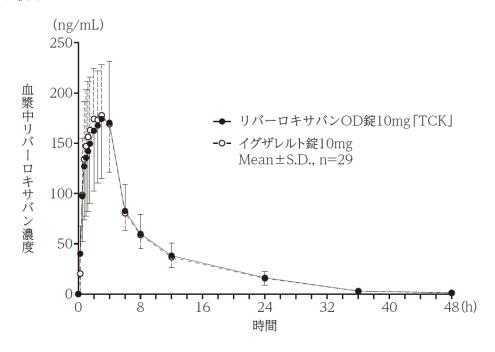
1) 水なし投与 (標準製剤は水あり投与)



	判定パラメータ		参考パラメータ	
	$\mathrm{AUC}_{0\text{-}36\mathrm{h}}$	C_{max}	t_{max}	$\mathrm{t}_{1/2}$
	(ng·h/mL)	(ng/mL)	(h)	(h)
リバーロキサバン OD 錠 10mg「TCK」	1661.49 ± 383.45	234.45 ± 60.32	2.69 ± 1.01	6.92 ± 1.68
イグザレルト錠 10mg	1633.94 ± 395.18	226.55 ± 62.85	2.45 ± 1.32	6.86 ± 1.66

 $(Mean \pm S.D., n=44)$

2) 水あり投与



	判定パラメータ		参考パラメータ	
	$\mathrm{AUC}_{0\text{-}48\mathrm{h}}$	C_{max}	t_{max}	$\mathrm{t}_{1/2}$
	(ng·h/mL)	(ng/mL)	(h)	(h)
リバーロキサバン OD 錠	1690 60 ± 419 09	100 67 + 50 00	0.10±1.10	0.07 ± 0.50
10mg 「TCK」	1629.69 ± 412.93	$199.67\!\pm\!59.93$	2.19 ± 1.19	8.07 ± 2.52
イグザレルト錠 10mg	$1618.69\!\pm\!295.25$	207.98 ± 45.86	2.03 ± 1.00	7.44 ± 1.75

 $(Mean \pm S.D., n=29)$

血漿中濃度並びに AUC、C_{max}等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験 条件によって異なる可能性がある。

● 結論

得られた薬物動態パラメータ(AUC、 C_{max})について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、 $\log (0.80) \sim \log (1.25)$ の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。

出典: 辰巳化学株式会社 生物学的同等性に関する資料(社内資料)